

2023年5月1日

インパクトホールディングス株式会社（東証グロース・証券コード:6067）

## 外食 DX を推進する impact・e、2023年5月1日より始動

～技術革新に挑戦し、社会に価値ある製品・サービスを創造・提供することにより、お客様に喜ばれる企業を目指す～

SDGs 販促を推進するインパクトホールディングス株式会社（東証グロース・証券コード:6067、以下「当社」）の完全子会社である株式会社 impact mirai（以下「impact mirai」）は、2023年1月26日付で公表した「セルフオーダー総システム事業の会社分割（吸収分割）による承継に関する吸収分割契約締結のお知らせ」（以下「本吸収分割」）の効力発生に伴い、ワールドピーコム株式会社（以下「ワールドピーコム」）のセルフオーダー総システム事業（以下「SOTS 事業」）を会社分割により、impact mirai が2023年5月1日付で事業を承継いたしました。

また事業承継に伴い、impact mirai から株式会社 impact・e（以下「impact・e」）へ商号変更し、当社グループで事業を開始いたします。



## ◆ 本吸収分割の目的

当社グループの主力事業である IoT ソリューション事業は、消費財メーカーをはじめ飲食・小売・サービス業向けに販促用小型サイネージを年間 20 万台超提供しております。また高付加価値商材である PISTA（フィールド・トラッキング・ソリューション）をローンチしたことで、オンライン化によるコンテンツの自動更新や人感センサー、顔認識エンジンを活用した店頭・棚前顧客情報取得の流れを加速させており、デジタルサイネージの端末販売だけでなく、ASP サービス利用料などの継続的な収益が見込めるストック型ビジネスの構築も推進しております。

近年では、販促用小型サイネージだけでなく、広告メディア事業者が運用するサイネージ広告メディアのインフラや、飲食チェーン向けテーブルトップオーダー端末など、非販促領域へも事業領域を拡大しております。

ワールドピーコムは、外食大手である株式会社コロワイドのグループ会社として外食チェーン向けのソリューション提供の豊富な実績を有しており、タッチパネル式のセルフオーダーシステムである「メニウくん」を中心に、非接触・省人化を促進するソリューションを提供しております。この度、外食チェーン向けのセルフオーダーシステムの販売において実績及び評価の高いワールドピーコムの SOTS 事業を当社グループに取り込むことで、当社グループの業績拡大に向けた取り組みが可能になるものと考え、本吸収分割契約の締結にいたしました。

## ◆ 株式会社 impact・e 社名の由来及びコーポレートロゴ

IoT/ICT テクノロジーで DX、スマートシティのインフラを支え、社会、環境に impact を与える『impact・e』というコンセプトのもと、「Ecosystem（生態系）」「electronics device（電子デバイス）」「environment（環境）」の 3 つをプラットフォームと定義づけるとともに、ESG 経営に取り組み、各領域における事業活動を通じて社会課題の解決を目指すという意志を込めて商号を変更いたしました。

またコーポレートカラーは、当社グループでデジタルサイネージを中心とした IoT/ICT 製品を展開する株式会社 impactTV（以下「impactTV」）と同じスカイブルーを採用しております。

◆ 株式会社 impact・e SOTS 事業 主要サービスメニュー



【メニューくん】

メニューくんは国内 No.1 のシェアを誇るセルフオーダー端末。飲食店専門に開発されたタブレットだからこそ、飲食店のオペレーションに即した豊富な機能と、現場に耐える耐久性を備えたセルフオーダーシステムです。

サービスサイト：<https://www.meniu-kun.com/>



【スマートメニューくん】

セルフオーダーシステム「メニューくん」で、すでに実装済みの店舗オペレーション管理機能や厨房管理機能であるマネージメントインフォメーションシステムとの連携により、様々な POS や、特急レーン等の連携が従来の「メニューくん」と同様に使用可能です。また「メニューくん」との店舗内でのハイブリッド運用もできます。

サービスサイト：<https://www.meniu-kun.com/smart-m/>



【メニューくんウェイティングナビ】

スマートな受付とご案内でおもてなしに注力できるとともに、WEB 上で待ち時間がわかるので来店者増加に繋げることが可能です。予約からご案内までを自動化することで非接触でのサービス提供を実現いたします。

サービスサイト：<https://www.meniu-kun.com/waitingnavi/>

◆ 株式会社 impact・e 役員体制

氏名	役職	その他主要役職
川村 雄二	代表取締役社長	インパクトホールディングス株式会社 取締役 株式会社 impactTV 代表取締役社長
林 峻史	取締役	インパクトホールディングス株式会社 Gr システム本部長 株式会社 impactTV 取締役
阿部 哲	取締役	-
富本 哲也	取締役	-

◆ 株式会社 impact・e 代表取締役社長 川村 雄二 代表メッセージ

impact・e は、インパクトホールディングスグループの IoT ソリューション事業に属し、業界トップクラスの実績を自負する外食チェーン向けタッチパネル式セルフオーダーシステムの企画・製造・販売、本部サポートシステム、集客システム、24 時間 365 日サポート等を提供するソリューションプロバイダーです。人材不足、生活習慣、価値観、コロナ禍による経営環境の変化。苦難と発展の歴史。「人とテクノロジーのチームワーク」は、外食産業で直面する課題を解決へと導き、更なる成長に繋がるキーファクターと考えております。

お客様に寄り添い、3,600 店舗超の導入から培った経験と技術を活かしながら、業界 No.1 の新規開発力、ソリューション力、少数精鋭の技術者集団を目指してまいります。

私たちは、社会、環境に impact を与える「挑戦と創造」を合言葉として、世の中に対する持続的な貢献への想いを叶えていきます。今後もご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## ◆ 今後の展望

---

デジタルサイネージを中心としたIoT/ICT製品のハードウェア製造に強みを持つ impactTV と連携し、外食チェーンを中心に店舗 DX を推進してまいります。また SOTS 事業の既存取引先に対し、当社グループで展開している覆面調査を中心としたマーケティングリサーチや、販促キャンペーンの企画・実行、お客様相談窓口代行など、当社グループでの営業及び業務シナジーを最大化するとともに、顧客貢献最大化を目指します。

## ◆ 株式会社 impact・e 会社概要

---

社 名：株式会社 impact・e（インパクトホールディングス株式会社 完全子会社）

代 表 者：代表取締役社長 川村 雄二

設 立：2022 年 1 月

資 本 金：10 百万円 ※2023 年 4 月末時点

本 社 所 在 地：東京都渋谷区渋谷 2 丁目 12-19 東建インターナショナルビル 8F

事 業 内 容：セルフオーダーシステム及び周辺機器の企画、製造、販売

W e b U R L：<https://impacte.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

インパクトホールディングス株式会社 広報担当

TEL:03-5464-8321 / E-mail:pr@impact-h.co.jp